

法政大学大学院
入学試験問題用紙

試験科目	人文科学研究科 地理学専攻 修士課程≪一般・外国人・社会人≫ 博士後期課程≪一般・社会人≫ 研修生	2026年度 春季	試験時間
専門科目 (人文地理)			90分

[注 意] 問題ごとに解答用紙が指定されています。解答はそれぞれ指定された解答用紙に記入すること。

【I】以下の問いに答えよ。

問1 以下に挙げる用語について、具体的に説明しなさい。

- (1) プトレマイオスの世界地図
- (2) 環境決定論と環境可能論
- (3) 風水思想
- (4) 文化的景観

問2 世界には多様な人々が存在する。国家との関係で考えた場合、国民、外国人、移民、難民、先住民などがある。以下、①移民と②難民について、両者の違いを明確にしたうえで、①②をめぐる実態と課題について、具体例をそれぞれ挙げて論じなさい。

【II】 下記の図1は都市の発展段階モデルを表している。この図について、以下の問いに答えよ。

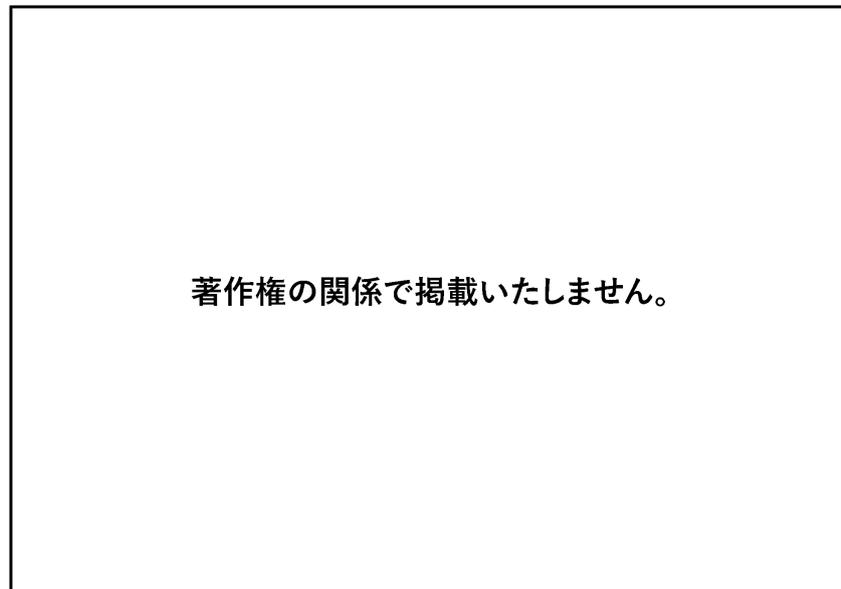


図1 都市の発展段階モデル

資料：伊藤達也・小田宏信・加藤幸治編著（2020）：『経済地理学への招待』
ミネルヴァ書房，p. 127より転載。

問1 図1のモデルが何を表しているのか、その内容について説明しなさい。

問2 このモデルを日本に当てはめて考えた場合、日本の動向とモデルとでは齟齬をきたす部分があると考えられている。どのような点で齟齬をきたすのか、説明しなさい。

法政大学大学院
入学試験問題用紙

試験科目	人文科学研究科 地理学専攻 修士課程《一般・外国人・社会人》 博士後期課程《一般・社会人》 研修生	2026年度 春季	試験時間
専門科目 (人文地理)			90分

[注 意] 問題ごとに解答用紙が指定されています。解答はそれぞれ指定された解答用紙に記入すること。

【Ⅲ】 以下の研究課題について取り組む場合、どのような調査を行えばよいのか説明しなさい。なお、どのような調査方法で、どのような資料を用いるのか具体的に説明すること。

問1 X市におけるコロナ禍以降の人口動態とその要因について明らかにしなさい。

問2 Y市において、どの地域で買い物難民問題が発生しているのか明らかにしなさい。また、その問題に対して、どのような主体が、どのような解決の取り組みを行っているのか実態を明らかにしなさい。

法政大学大学院
入学試験問題用紙

試験科目	人文科学研究科 地理学専攻 修士課程《一般・外国人・社会人》 博士後期課程《一般・社会人》 研修生	2026年度 春季	試験時間
専門科目 (自然地理)			90分

[注 意] 問題ごとに解答用紙が指定されています。解答はそれぞれ指定された解答用紙に記入すること。

[注意] 自然地理分野は大問【Ⅰ】～【Ⅲ】のうちから2問を選択してください。3問解答した場合は、点数の高い2問を合否判定に使用します。

【Ⅰ】

問1 後氷期海進とともに、日本沿岸には沖積低地が形成されてきた。沖積低地の形成過程を沖積層の堆積過程と関連させながら説明せよ。

問2 以下の専門用語についてそれぞれ簡潔に解説せよ。

- 1) 砂嘴
- 2) 自然堤防
- 3) 土石流
- 4) 溶岩ドーム
- 5) モレーン

【Ⅱ】

問1 砂漠の主な形成要因4つを説明し、それぞれ1つずつ具体的な事例(砂漠名)をあげよ。

問2 砂漠化とは何か説明し、さらに、砂漠化の原因と対策について説明せよ。

【Ⅲ】

問1 以下の専門用語についてそれぞれ簡潔に説明せよ。

- 1) 流況曲線
- 2) 地中水
- 3) 温帯湖
- 4) 季節雪氷圏と温暖積雪域
- 5) 赤潮と青潮

問2 日本の河川の特徴について説明せよ。

問3 日本における地下水問題について説明せよ。